

2022年10月17日

## 第7回精神病態セミナー 「統合失調症患者の就労と薬物療法」

演者：堀 輝先生

統合失調症の患者さんが継続的に就労可能になる治療戦略を目指し、認知機能障害と向精神薬に焦点をあてた複数の研究が紹介されました。堀先生の多様なご経験に基づく多角的なアプローチが印象的な一方、どんな仮説を立てようとも必ず患者さんの視点が根底を流れており、患者さんのQOL向上への、堀先生の強い意志を感じました。日本の精神医療に特徴的な多剤治療と認知機能障害の関連や、抗精神病薬の種類が認知機能に異なる影響を及ぼす点、薬剤変更への医師・患者双方の抵抗感など、多くの問題が就労機能に関わることを学びました。

